

設置代表者と当園について ～横浜南プリスクールへ ようこそ～

私は、ここ 16 年で、東京ウエストインターナショナルスクール（幼小中：生徒数 240 名、東京都八王子市、USA 認可校）、セントラルフォレストインターナショナルスクール（幼：生徒数 100 名、神奈川県大和市）など、4 つのインターナショナルスクールを立ち上げ経営してまいりました。4 校とも 30～50%がアメリカ人を中心とする 10 カ国以上の外国籍児童が在籍し、すべて英語で保育や教育をおこなっております。園庭や校庭、室内体育館、温水プール、カフェテリア、図書室、音楽室などを有し、施設面でも充実しているため、かなりの人気校となっております。もともとは、自分の 2 歳になる娘のために始めたものです。16 年前、生徒 4 名からの出発でしたが、特に、英語教育に加え、体育と音楽を重視したカリキュラムは、外国人のみならず、多くの日本人の保護者のかたがたに満足していただけたようです。

2018 年末で、これら 4 校を、教育関係の別会社へ経営譲渡し、2019 年 4 月、小規模の園ではありますが、日本人を対象としたインターナショナル保育園、横浜南プリスクール（当園）の立ち上げをおこなうことにいたしました。

ごあいさつ、後片付けなどの基本的なライフスキルの上に卒園までに段階的におこなう教育的要素では、毎日英語での保育（とくにフォニックスに重点を置き、リスニングやスピーキングに繋げる）に加え、スポーツ（体操、各種球技基礎、体幹バランスなど）や音楽（絶対音感を身につけること、3 歳からのキーボード、4 歳 5 歳でのウクレレとドラム）、工作などの美術・創作活動（創造力を養う）、日本語（とくに、ひらがな・カタカナなどの書く力）、そして、英語・日本語でのコミュニケーション力（人の意見を聞き、自分の意見を言える力）、数理能力（数、長さ、面積、体積、足し算、引き算、4 歳児からのタブレット・プログラミング）などを重点的ポイントとしてカリキュラムの構成をおこなっております。もちろん、公園遊び（3 歳児以上はスクールバス利用）や自由遊びの時間、そして、たくさんのイベントもあります。

いままでの、100%英語でおこなうインターナショナルスクールではなく、20～30%の英語の保育、最低限必要とされる英語の基礎をつくと同時に、特に 3 歳児以降では、スポーツ、音楽、美術、日本語、数理の能力開発を毎日お

こなうものです。特に、言語（英語・日本語）、体育、音楽の能力は、小学2年生くらいまでに90%近くが完成するといわれております。言語能力は、子どもたちが将来社会に出てコミュニケーションをおこなう上で必須ですし、特に英語でコミュニケーションができると活躍の場が広がります。加えて、体育・音楽は、生活や人生を豊かにし独創性を育むといわれていますが、実はそれより、将来、仕事の機会が広がることに、ほとんどのひとが気づいていないと思われる。

それは、一握りのプロのスポーツ選手やミュージシャンになるということの意味していません。体育や音楽ができることは、スポーツ関連業界、アミューズメント業界への就職の機会に直結しています。教育業界にも有効です。将来、たとえば、保育施設で働く場合、キーボードが弾ける先生のほうが就職の機会に恵まれますし、スポーツができる小学校教諭なら人気の先生になります。音楽や体育は、語学と同じくらい、趣味の分野を超え、将来、**子どもたちが就きたい仕事に巡り合えるチャンス**を与えてくれると考えています。**いろいろな選択肢を持つことが、子どもたちにとってかけがえのない宝物になる**と信じています。やればできるという自信や成功体験が持てるようになります。これは、自らいろいろな問題を解決できる問題解決能力、他人や異文化を理解し、受け入れ、リスペクトする力、チームワーク・助け合う力に繋がっていくものです。そして、特にスポーツができる子は、いじめとは無縁で、逆に弱者をサポートしようとする心が芽生えるものです。

小さな施設ではありますが、子どもたちが、安全・安心の環境で、毎日楽しみながら、「国際感覚や体育、音楽などの将来に繋がる力」をつけていけるように、私ども全スタッフも日々チャレンジできる園（スクール）にしていきたいと強く望んでおります。また、ご家庭とのコミュニケーションを密にとり、子どもたちひとりひとりの個性をたいせつにしていきたいと考えております。入園を希望される保護者のみなさまには、子どもたちに最良の保育・教育環境が与えられますように、ご理解・ご協力をお願いいたします。

横浜南プリスクール（Yokohama Minami Preschool）

設置代表者 加藤義範（かとうよしのり）